

観光型MaaS「Izuko」Phase3を11月16日から開始

ーサービスエリアを大幅に拡大、観光商品数を約5倍に拡充
Withコロナの安全安心に配慮した混雑状況表示を含めた新機能も搭載ー

東急株式会社

東日本旅客鉄道株式会社

伊豆急行株式会社

東急株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、伊豆急行株式会社は、さまざまな公共交通機関や観光施設、観光体験をスマートフォンで検索・予約・決済できる観光型MaaS「Izuko」の実証実験（以下、本実証実験）のPhase3について、伊豆エリアを中心に2020年11月16日から2021年3月31日まで実施します。

2019年4月から2度にわたり実施した本実証実験のPhase1、2では、計6,166枚のデジタルチケットを販売し、国内の観光型MaaS事例の中では圧倒的な販売実績をあげました。一方、サービスエリアや商品の内容、決済方法をはじめとした機能面など、解決すべき課題も多く残りました。

Phase1、2での課題を踏まえ、Phase3では、「サービスエリアの拡大」、「商品数の拡充」、「機能の改善」を実施します。

1点目のサービスエリアについては、これまでの東伊豆、中伊豆エリアに加え、Phase3では西伊豆、静岡市エリア、富士山静岡空港まで拡大します。エリア拡大に伴い、鉄道やバスなどに加え、フェリーも利用可能なデジタルフリーパスを新たに販売します。

2点目の商品数については、サービスエリアの拡大に合わせて交通商品数をPhase2の6種類から10種類に拡充します。また、Phase2実施時の「利用者数の増加には、伊豆への来訪目的の創出が不可欠」との学びを生かし、観光施設・観光体験の商品数をPhase2の約5倍となる約110種類へ拡充します。観光体験では、下田港で水揚げしたばかりの金目鯛を市内の料理店で、ご希望の調理方法で味わうことができるなど、伊豆の魅力をお楽しみいただけるオンリーワンの体験コンテンツを地元事業者と連携して開発します。そのほか、産業観光プラットフォーム「CRAFTRIP」を運営する myProduct 株式会社と提携し、より幅広い体験コンテンツを提供します。

3点目の機能改善では、Phase2実施時に要望の多かったチケットの事前購入機能を導入するとともに、さらなる利便性向上に向け、登録・決済方法を拡充します。Phase2までは当日購入のみでしたが、Phase3では期間中に購入したチケットを「お客さまの好きなタイミングで利用する」という使い方が可能となります。「Izuko」登録時には従来のメールアドレスやGoogleアカウントに加え、新たにLINE、楽天のアカウントでも登録できるようになり、決済時にはクレジットカード決済に加え、モバイルSuica、楽天ペイ（オンライン決済）での決済も可能になります。また、伊豆地域へのアクセスに新幹線を使うお客さまに向け、東海道・山陽新幹線のインターネット予約「エクスプレス予約」「スマートEX」との相互リンクによる連携を実施します。

加えて、一般社団法人美しい伊豆創造センターと協力し、特に混雑が見込まれる駅や観光施設の混雑状況をスマートフォンで表示し、密を回避しながら安全安心に周遊いただけるようにするなど、Withコロナでのニーズに配慮した新機能を盛り込みます。スマートフォンでチケットを購入し、画面を提示するだけで交通機関や観光施設などを利用することで、対人接触を避けながら移動や観光が楽しめる「MaaSならではの利点」を生かし、Withコロナ時代にも伊豆半島の活性化に資するサービスとして社会実装を目指し、展開します。

【別紙】

(1)「Izuko」各Phaseでのサービス内容について

	Phase1	Phase2	Phase3
期間	2019年4月1日～6月30日	2019年12月1日 ～2020年3月10日	2020年11月16日 ～2021年3月31日
サービス名称	「Izuko」		
システム	アプリ	Webブラウザ	Webブラウザ
対応言語	日本語・英語・繁体字		日本語・英語
デジタルチケット	・交通:デジタルフリーパス: <u>2種</u> ・観光施設:デジタルパス: <u>7種</u>	・交通:デジタルフリーパス: <u>6種</u> ・観光施設:デジタルパス: <u>12種</u> ・観光体験/飲食:デジタルパス: <u>9種</u>	・交通:デジタルフリーパス: <u>10種</u> ・観光施設:デジタルパス: <u>約20種</u> ・観光体験/飲食:デジタルパス: <u>約90種</u>
決済方法	クレジットカード		クレジットカード 楽天ペイ(オンライン決済) モバイルSuica
事前購入	不可		可
会員登録方法	メールアドレス	メールアドレス Googleアカウント	メールアドレス Googleアカウント 楽天会員ID、LINEアカウント

(2) サービスエリアの広がり

